

平成 28 年度 京都府北部福祉人材養成システム推進事業

京都府介護・地域福祉課

1 背景・趣旨

府内でも特に高齢化率が高く、福祉施設整備が進む京都府北部地域（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町の行政区域。以下、「府北部地域」という。）において、福祉人材確保が喫緊の課題となっている。

このため、事業所団体や関係機関等が連携し、地域住民を福祉人材として安定的に養成・確保・育成する「京都府北部福祉人材養成システム」を推進し、府北部地域において福祉人材を新たに確保する事業を展開することにより、住民福祉の向上を図る。

2 事業拠点

北京都ジョブパーク（福知山市駅前町 400 市民交流プラザふくちやま 4 階）

3 推進体制

6 名以上（現場責任者 1 名、事業推進員 2 名、相談員兼マッチング支援員 2 名、事務補助員 1 名）

4 委託業務概要

（1）北部福祉人材カフェ運営事業

北部福祉人材カフェ（北京都ジョブパーク内）に相談員兼マッチング支援員を配置し、一般求職者の介護・福祉職場への就業を促進するとともに、個々の求職者にふさわしい職場を開拓し、福祉人材の安定的確保・定着を図る。

（2）新規福祉人材養成事業（離職者等再就業訓練）

初任者研修に実務者研修認定研修、府独自の研修（社会人基礎力、介護技術力等）を追加したオリジナルメニューの離職者等再就業訓練を開講することにより、即戦人材の養成（丹後・中丹各 25 人）と講師人材の養成を図る。

（3）ハローワークとの連携

府北部地域のハローワーク等において、少数の介護・福祉事業所によるミニ就職フェア、合同就職説明会、福祉職場就業相談、入門セミナー等を開催し、人材確保を図る。

（4）魅力発信事業

府民や求職者を対象に、メディア等を活用することにより、北部の福祉職場の魅力を発信する。

また、きょうと介護・福祉ジョブネットのプロジェクトチームを北部地域で運営し、福祉職場の魅力を発信する事業の企画・実施調整を図る。

（5）大学実習等誘致事業

大学等の施設実習やゼミのフィールドワーク等を府北部地域の介護・福祉施設・行政等と協働で実施し、地域や施設の魅力を体験してもらうことにより、新卒学生の北部での就職の促進を図る。

（6）仕事理解促進事業

小中高生や教員、保護者等に福祉の仕事についての理解を促進することにより、今後の福祉の担い手を育成し、府北部福祉人材の裾野を広げる。

ア 次世代の担い手育成事業（小中学生対象プログラム）

イ 高校生対象事業（教員対象セミナー、出前講座、福祉職場見学会、インターンシップ等）

ウ 求職者対象事業（福祉職場見学会等）

（7）北部福祉人材養成システム事業の展開支援

北部福祉人材養成システムを円滑に実施するための展開支援。

ア 「京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議」の開催業務補助

イ 養成校への学生募集の補助

ウ 現任者研修生の募集の補助

エ 実習施設整備支援業務に対する補助